

舞鶴医療センター附属看護学校

まいづる☆かん GO!!

第2号 発行日:平成21年12月18日

〒625-8502

京都府舞鶴市字行永 2410 番地

Tel:(0773)63-4338 Fax:(0773)63-3014

アドレス kyokan-d@maizuru-mc.jp



クリスマスや年の瀬も押し迫り、にわかに慌ただしくなってきました。学生はテストや実習にと毎日忙しい日々を送っています。ここ数日で一段と寒さが増してきていますが元気いっぱいにご過ごしています。第2号の発行では、そんな学生たちの近況と市民公開講座について掲載しています。

☆ 1 年 生 ☆

～戴帽式を迎え、新たな決意～

戴帽式を迎え、私たち62回生は、憧れの看護師への第一歩を踏み出しました。今は解剖生理学・病態学や基礎看護学を学んでいて、これから学ぶ全てにおいて基本となる内容なので、一生懸命勉強し、立派な看護師になれるように頑張ります。



来賓の方々や色々な人に囲まれて緊張するなあ

☆ 2 年 生 ☆

～基礎看護学実習を終えて～

2年生になって初めての経過別基礎看護学実習では、各経過においた特徴を踏まえた上で患者様の「身体面・精神面・社会面」の3側面に焦点をあてた対象を捉えることの大切さを学びました。治療処置別基礎看護学実習では、病気を治すために必要な治療・処



置・検査を受ける対象はその反面苦痛や制限を伴うことがあり、その中で私たちの関わり方次第で、対象が安心して治療が受けられるように看護技術の提供が大切であるということ学びました。これらの実習で経験し、学んだことをこれから始まる成人看護学実習に活かしていきたいと思います。

☆ 3年生 ☆



～実習終わってつかの間、いざ国試へ!!～

私たち60回生は、“国家試験全員合格!!”をスローガンに来年2月21日(日)の国家試験に向けて、学習しています。クラスのカラーである持ち前の元気を国家試験へのパワーにかえ、自信を持って試験の日を迎えたいと思います。



☆市民公開講座☆

最近新聞で「ロコモティブシンドローム」という記事をご覧になったことはありますでしょうか？

「ロコモティブシンドローム」とは、骨・関節・筋肉の機能の衰え、日常生活の自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになる可能性の高い状態をいいます。

10月17日(土)に市民公開講座を開催しました。

ロコモ予防としてロコチェック・骨密度測定・ロコモ体操・ロコモ解消レシピをご紹介します、地域の方々と交流を図りました。



☆終わりに☆

次回第3号の発刊では、予餞会や卒業式、終業式について掲載する予定です。第3号は、来年3月下旬に発刊予定です。来年度もよろしくお願い致します。

